

「令和元年熱中症対策 in 杉並」で周知活動を行いました。

東京都杉並区では、2019年5月29日（水）～30日（木）にかけて、「令和元年熱中症対策 in 杉並 暑い夏を乗り切ろう♪」を区役所の1階ロビーにて開催しました。塩と暮らしを結ぶ運動は展示による周知活動を行いましたので、その様子をご紹介します。

「令和元年熱中症対策 in 杉並 暑い夏を乗り切ろう♪」は、熱中症の危険性と熱中症を回避する方法を周知し、予防意識を高めることを目的とした展示方式のイベントです。区役所ロビーにて熱中症予防啓発パネル・ポスター・リーフレットなどを掲示し、同時に熱中症予防についてのDVDを放映しました。

塩と暮らしを結ぶ運動からは、冊子『塩と暮らしのあれこれBOOK』、熱中症対策啓発ポスター、ウチワ、マグネット及びクリアファイルを提供しました。ポスターなどは区役所ロビーに展示され、また冊子、ウチワなどは区民の方にご自由にお持ちいただき、たくさんの方に熱中症対策をはじめとする塩と暮らしの関わりについてお伝えすることができました。

なお、今回同時に提供した塩飴については、杉並区の高齢者利用施設において、熱中症予防のために配布されました。

